



FAMIC(ファミック)

独立行政法人 農林水産消費安全技術センター

FAMIC メールマガジン 第 765 号 (一部抜粋)



平成 31 年 1 月 30 日



5. ◇◇ 最近の話題・キーワード ◇◇

◆ < 技能試験と試験所間比較 > ◆



分析試験機関では、試験能力が適切であることを保証するために技能試験 (proficiency testing) に参加することがあります。技能試験とは、同じ試験品を複数の機関で試験し、その結果を比較して試験能力を評価するものです。

化学物質の技能試験ではイギリスの Fera Science が行っている FAPAS という試験ラウンドがよく知られています。世界中から参加があり、事務局から送付される試験品をそれぞれの参加試験所が試験して、結果の値 (回答) を事務局に提出します。使用される試験品については、あらかじめ妥当な試験結果となるべき値 (正解) が決定していますが、参加試験所にはラウンドの終了まで知らされません。

さまざまな化学物質が対象となっていて、FAMIC で毎年参加しているラウンドでは、高度な分析技術を必要とする 10000 分の 1g にも満たないようなごく微量な値を決定する試験もあります。このようなラウンドでは、各試験所の回答が一致することはほとんどなく、ばらつくことが普通です。

ラウンドの終了時には、すべての参加試験所の回答と、その回答のばらつきをもとに正解からどれだけ離れているかを統計的に数値化した評価が一覧表形式でレポートされます。

レポートの数値から自試験所の能力の妥当性や他の試験所とどれくらいの差があるのかが明確にわかります。このことから ISO/IEC17025 では試験所認定の取得や維持のために、技能試験へ参加して妥当な試験結果を出す能力を客観的に証明することを求めています。

FAMIC では、ISO/IEC17025 の認定を取得した部署ではもちろん、それ以外の各部門でも分析試験や検査の信頼性を確認するため、毎年いくつもの技能試験に参加し良好な結果を得ています。

